

# 第24回例会報告

## 多摩ブルー・グリーン倶楽部 × 多摩地区大学就職研究会 「新卒採用」に関する意見交換会

多摩地域18大学のキャリアセンター職員によって構成される「多摩地区大学就職研究会」との連携により、「新卒採用」をテーマに、相互理解と今後の継続的な協力関係の構築を図るための意見交換会を行いました。

### 内容

第24回例会は、昨今の売り手市場を背景に、会員企業の多くが「採用」を経営課題の一つとしていることから、多摩地域18大学のキャリアセンター職員によって構成される「多摩地区大学就職研究会」と連携し、「新卒採用」をテーマに意見交換会を実施しました。

会員企業とキャリアセンター職員が本音を語り合う場にするため、それぞれの手元に「YES」「NO」カードを配布し、お互いの回答が見えるように「大学側」と「企業側」の二手に分かれて向かい合う会場にしました。



倶楽部会員の採用担当者など約90名が参加

開催にあたり、事前に会員企業・大学の双方からテーマに基づいた質問の募集と、寄せられた質問に基づくアンケートを実施しました。当日はこれらの質問を中心に「学生の動きや意識の変化」、「中小企業における採用の状況やトレンド」、「インターンシップでの連携」、「留学生・障がい者の採用」などについて活発な意見交換が行われ、双方の課題やニーズを共有する場となりました。特に会員企業からは「キャリアセンターとの連携手法」に関する質問や期待の声が数多く寄せられ、大学側からも「気軽にキャリアセンターに来てほしい」との回答が出るなど、今後の具体的な連携の可能性が感じられました。

また、第二部の情報交換会では、会員企業提供の料理を囲みながら、双方が積極的に名刺交換を行い、個別に意見交換する姿が見られました。



### 主な質問

#### 【企業】→【大学】

- 地元企業とどのような連携を求めているか
- キャリアセンターとの連携はどのようにすれば良いか
- 最近の学生は就職先に何を求めているか
- 学内説明会への学生の参加状況はどうか
- 企業のインターンシップへの協力状況はどうか

#### 【大学】→【企業】

- 2018年3月卒の採用状況はどうか
- 選考において学生のどのような点を重視しているか
- 新卒採用において最も課題となっているのは何ですか
- インターンシップ(5日以上)を実施しているか
- 留学生または障がい者の新卒採用を行っているか



大学のキャリアセンター職員の現場の声が伺えた

### 「多摩地区大学就職研究会」加盟校

亜細亜大学、桜美林大学、杏林大学、実践女子大学、白百合女子大学、成蹊大学、創価大学、拓殖大学、多摩大学、玉川大学、中央大学、帝京大学、東京経済大学、東京工科大学、法政大学、武蔵野大学、明星大学、和光大学(五十音順)